

部長	次長	課長	課長補佐	係長	係	合議
		土久	河林		前原 伊藤	

第 13 号様式（第 16 条第 3 項）

復 命 書

令和 3 年 7 月 5 日

浦安市教育委員会教育長 様

所 属 生涯学習部生涯学習課

職・氏名 副主査 山田 明子



私は命により出張したところ、その概要は次のとおりです。

用 務	NMR パイプテクターの研究に関する照会文の提出について
出 張 先	日本システム企画株式会社
期 間	令和 3 年 7 月 5 日（月）
概 要	（状況・所見・その他参考事項）
NMR パイプテクター実証実験の継続及び導入等の判断を行うため、本市に 年内、学会発表すると説明のあった学術研究について、別紙のとおり照会文を日 本システム企画株式会社に提出した。	
日本システム企画株式会社（担当 XXXXXXXXXX）からは、大学や研究者名の公表に ついて了解をとるのに時間がかかるため、7 月 15 日までに回答が難しい、学 術論文の査読がどの時期になるかは日本システム企画株式会社で決められるも のではないなどの指摘があった。	

浦教生第 245 号
令和 3 年 7 月 5 日

日本システム企画株式会社
代表取締役社長 熊野 活行 様

浦安市教育委員会
生涯学習部長 金子 吉直



NMR パイプテクターに関する研究について（照会）

時下、益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、本市では文化施設の空調配管設備延命化を図るため、浦安市文化会館において、NMR パイプテクターの実証実験を行い導入を検討しているところです。つきましては、NMR パイプテクターの実証実験の継続及び導入等を判断するため、ご多忙のところ誠に恐縮ですが、下記の事項について、ご回答くださるようお願いいたします。

記

1 照会内容

(1) 本市に年内に学会発表すると説明のあった NMR パイプテクターに係る大学との学術研究について

- ①学術論文の主著者及び共著者の氏名と所属
- ②学術研究している大学及び研究室名、研究者の氏名
- ③学術論文を発表する学会名
- ④学術論文の提出及び発表の時期
- ⑤この学術研究結果は、パイプテクターの設置と、配管内の赤錆を黒錆化し配管を延命化することとの因果関係を科学的に証明するものか

2 回答方法 文書にて回答 ※様式は問いません。

3 回答期限 令和 3 年 7 月 15 日（木）

<問い合わせ・連絡先>

浦安市教育委員会 生涯学習部
生涯学習課 文化振興係
TEL:047-712-6794（直通）
FAX:047-351-5494
Email:manabi@city.urayasu.lg.jp